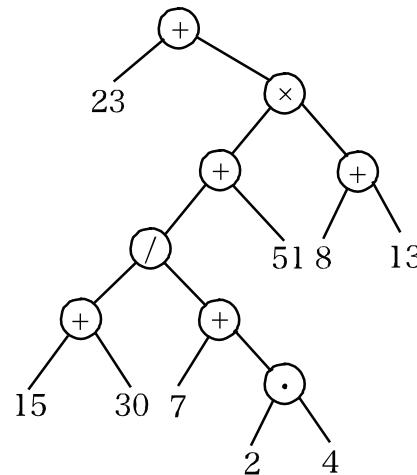


文章の意味

例

$$23 + \left(\frac{15 + 30}{7 + 2 \cdot 4} + 51 \right) \times (8 + 13)$$



葉には数値

葉以外の頂点には演算記号

「頂点 v を見て、2つの子の値が決定されていれば、これらの値に演算子を適用して v の値を決定する」

文章の正しさ

数式中のカッコの対応

$((())(()))$

$(\rightarrow \underline{\hspace{2cm}}$

$) \rightarrow \underline{\hspace{2cm}}$

$(((((())))(((())))$

$(\rightarrow \underline{\hspace{2cm}}$

$) \rightarrow \underline{\hspace{2cm}}$

カッコ文の正しさを検証する方法

左から各カッコの下に数値を書いていく

初期値は0

左カッコ：一つ左側のカッコの下の数値

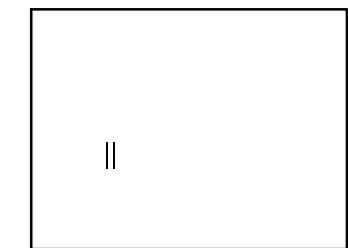
(存在しなければ初期値)

に1を加えた数をかく

右カッコ：

“

に1を減じた数をかく



式のルールを適用すると 木がつくれる

文法

導出木



形式言語

アルファベット：

アルファベット Σ 上の文章：

$\Sigma = \{0, 1\}$ なら、01101 など

文章は _____ や _____ とも呼ばれる

列の長さ：

列に含まれる記号の個数 $x = 01101$ の長さは _____

列 x の長さを $|x|$ と表す

長さ 0 の列を ε で表す（空列）

列 x の逆

x をうしろから順に読んだ列 x^R

$x = 1011 \Rightarrow x^R = _____$

x と y の接続

列 x のうしろに y をつけた列 xy

$x = 1011, y = 000$ なら

$xy = _____$

xx は x^2 とも書く

結合律をみたす $(xy)z = x(yz)$

いかなる列 x に対しても

$x\varepsilon = \varepsilon x = x$

形式言語

部分列

ある列の一部分の列

ab や bba は bbabb の部分列

[定義]

列 w が、列 x, y, z に対して

$w = xyz$ と書けるとき、 y は w の部分列

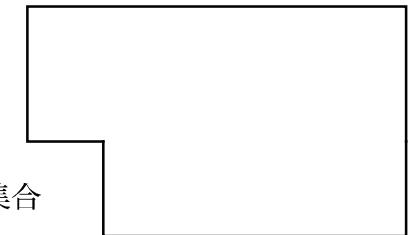
アルファベット Σ 上の言語

Σ 上の列の集合

アルファベット Σ 上のすべての列の集合

Σ^*

例： $\{0,1\}^* = \{\varepsilon, 0, 1, 00, 01, 10, 11, \dots\}$



例題1.2 列 x の逆 x^R を形式的に定義せよ

再帰的に定義

(i) $\varepsilon^R = \varepsilon$

(ii) 列 $x \in \Sigma^*$, 記号 $a \in \Sigma$ に対して

$(ax)^R = x^Ra$

例： $(abc)^R$